

山形美術館に視覚障害者向けアプリ「ナビレンス」を設置する社会実験

# みんなで楽しむ美術館と ナビレンス体験会のお知らせ



Illustrated by JunKikuchi

会場 山形美術館

\* 入館料は、展覧会により都度異なります

障害者手帳をお持ちのご本人及び付添者(1名まで)は半額となります

ナビレンス 設置期間 2025年9月5日(金)～2026年2月15日(日)



ナビレンスしてる？

山形美術館で視覚障害者向けアプリ「ナビレンス」を利用した社会実験を行います。常設展示の作品解説や施設案内として、「ナビレンス」を設置します

設置期間中、「ナビレンス」の体験会も予定。詳しくは裏面をご覧ください。多くの方のご参加をお待ちしております

お問合せは、080-1829-1548(菊地) または、QR、ナビレンスコードからHPをご覧ください



やまがた社会貢献基金  
Yamagata Social Contribution Fund



主催 BeHereNow企画(アーツシードヤマガタ)  
協力 公益財団法人山形美術館 やまがたアートサポートセンターら・ら  
後援 山形市 山形市視覚障害者福祉協会 山形ライトハウス構想推進協議会 やまがたトークアイ

この事業は、やまがた社会貢献基金協働助成事業、一般財団法人でん六財団の助成と、クラウドファンディングを通した市民の思いにより実施しています

# 追加開催、きっと世界が広がる

## ナビレンスもつかった鑑賞体験会のお知らせ

山形美術館でナビレンスを体験いただけただいしょうか？

県外からもお問い合わせや実際にご来場をいただいています。体験会も好評をいただき、追加で開催させていただくことにしました。

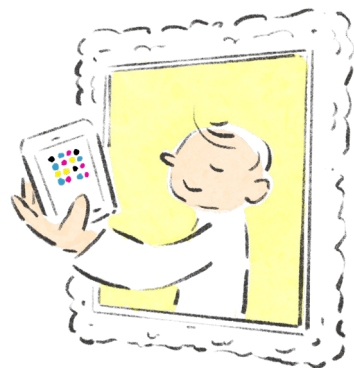
9月の設置以降、体験会やアンケートの意見を反映し、ナビレンスの大きさや設置場所、テキストの改良を重ねています。今後も設置期間中、工夫や検討を続けていきたいと思っています。

今回のプロジェクトは、広く開かれた美術館を誰でも楽しめるように考えていくことが目的です。ナビレンスはその手段にすぎません。

そのためには設置して終わりではなく、当事者や関係者、一般の来場者を含めた皆さんと対話し検討していくことが、合理的配慮の本質ではないかと思っています。

そして、ここからがお願いなのですが、今回のプロジェクトは2月末までです。その後の維持費や設置は未定です。

そこでぜひ、多くの方に山形美術館に来場いただき、ナビレンスを通じた鑑賞体験をし、アンケートに声を残していただけないでしょうか。その声を次のバトンにしていきたいと思っています。



### ナビレンスもつかった鑑賞体験会

美術館での作品鑑賞をとおして、様々な方とお知り合いになりませんか？

視覚に障害のある方と一緒にナビレンスをつかい鑑賞体験をしていただきます

鑑賞体験後、共有した体験のお話をする時間を設けます

スマホをお持ち頂く必要はありません。お気軽にご参加ください

日程／2026年 1月23日 金 13時～16時

定員／10名ほど 対象／視覚に障害のある方、福祉関係者、一般の方、学生など

会場／山形美術館 ＊入館料、参加費は無料です

QR、ナビレンスコードから申し込みください。

お問合せ／080-1829-1548(菊地)

企画主催／BeHereNow企画(アーツシードヤマガタ)

協力／公益財団法人山形美術館



ナビレンスについて／ナビレンスコードを読むことで、視覚に障害のある方の移動支援や公共スペースでのアクセシビリティの向上を主な目的とする無料のスマートフォンアプリ。37言語にも対応していることから海外の方の公共スペースでのアクセシビリティの向上にも期待できる  
詳しくは右のQRコードから公式HPをご覧ください

ダウンロード | 完全無料 対応機種 / 対応バージョン | Android 7以降 iOS 13以降

